

抗インフルエンザ薬の処方患者の推計

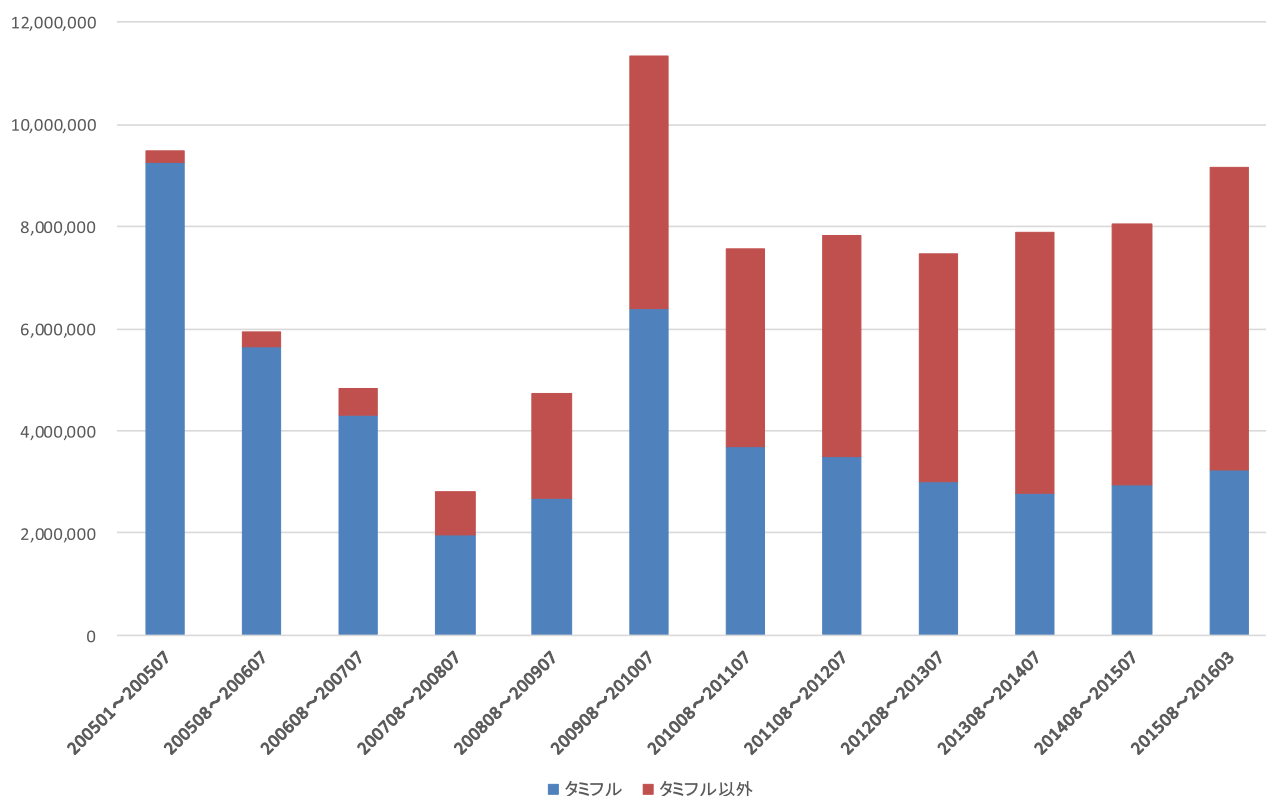
(企業提出資料による)

	0～9歳の推定 処方患者数	10～19歳の推定 処方患者数	全推定 処方患者数	出典 (期間)	ページ
オセルタミビル リン酸塩	約147万	約8.5万	約305万	株式会社日本医療データセンターデータベースより算出 (2015/04/01～2016/03/31)	2
ザナミビル水 和物	約101万人	約81万人	約255万人	JMIRI(株医療情報総合研究所)のデータよりGSKが算出 (2015年10月～2016年4月)	4
ペラミビル水 和物	約3万人	約4万人	約29万人	JammNet[ジヤムネット(株)] のデータより、塩野義製薬 (株)が算出 (2015年10月～2016年4月)	5
ラニナミビルオ クタン酸エステ ル水合物	約47万人	約105万人	約392万人	JMDC((株)日本医療データ センター)のデータより (2015年10月～2016年3月)	6

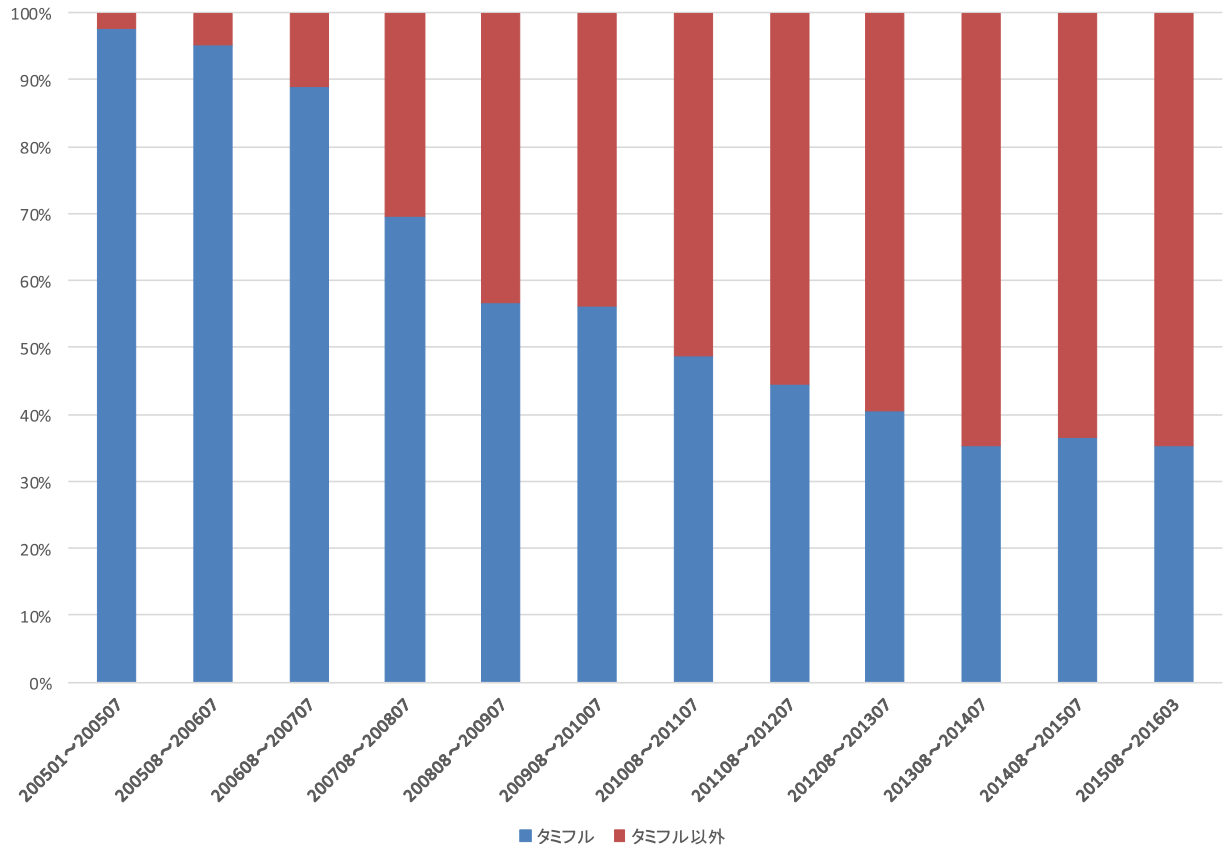
オセルタミビルリン酸塩 推定処方患者

企業： 中外製薬株式会社

年別抗インフルエンザ薬処方患者数

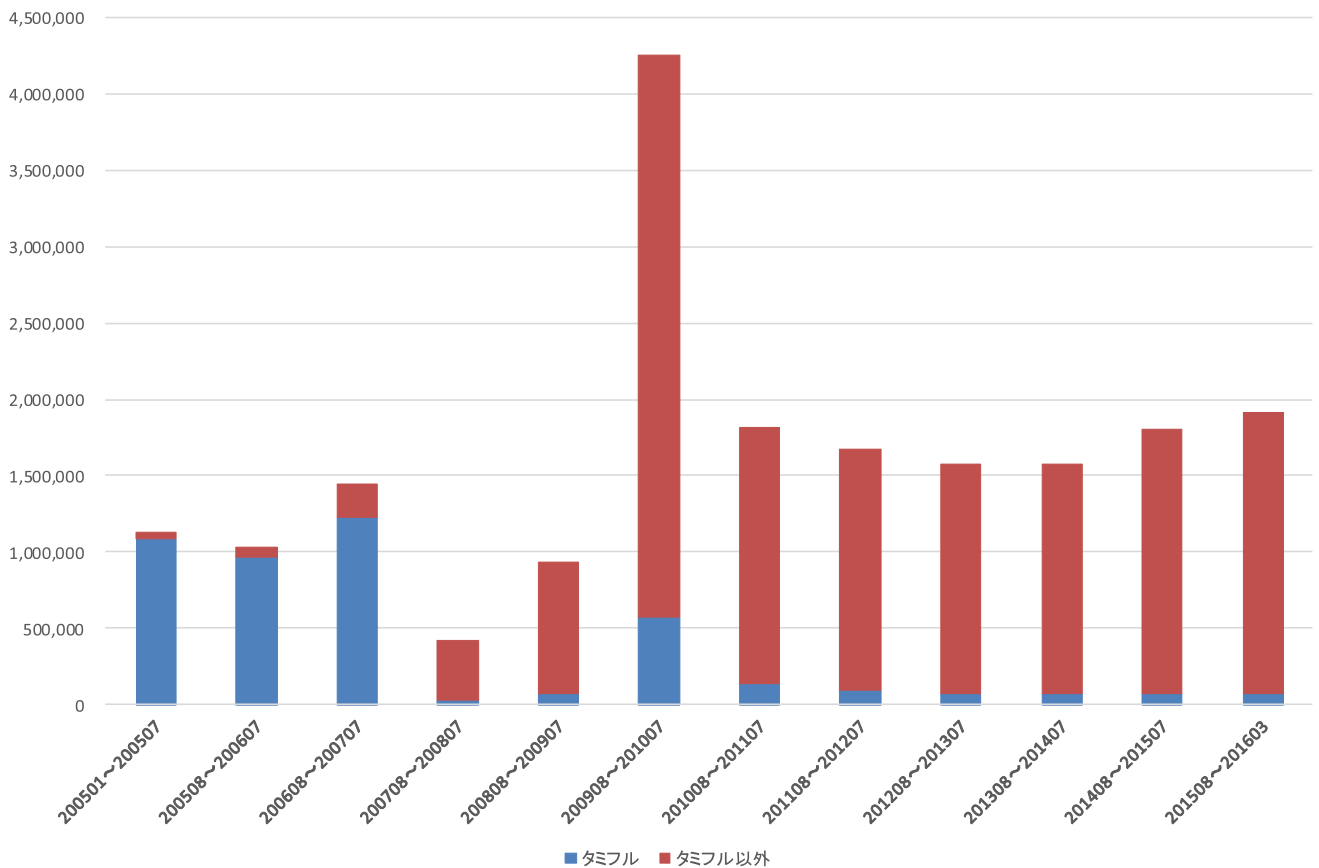


年別抗インフルエンザ薬処方状況



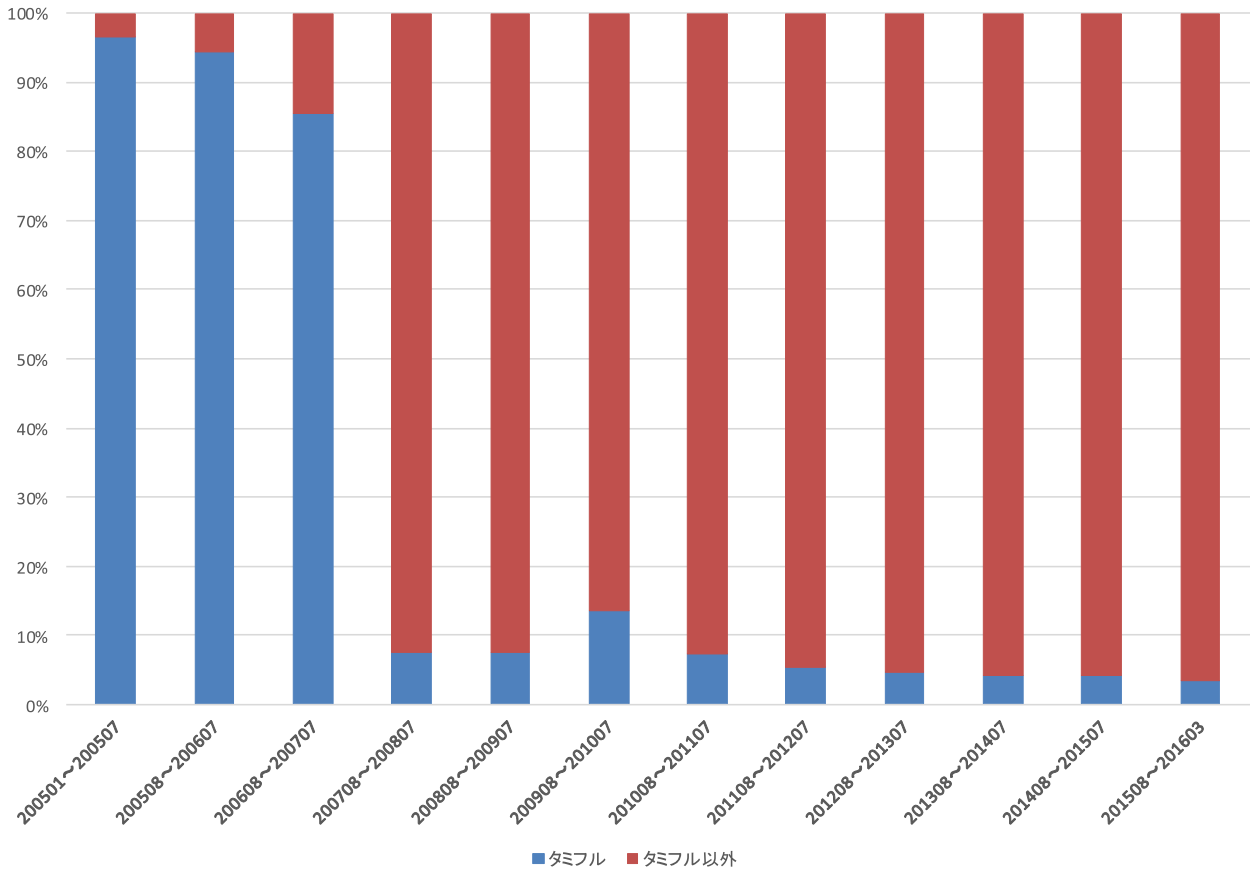
株式会社日本医療データセンターデータベースより算出

10歳代での抗インフルエンザ薬処方推定患者数



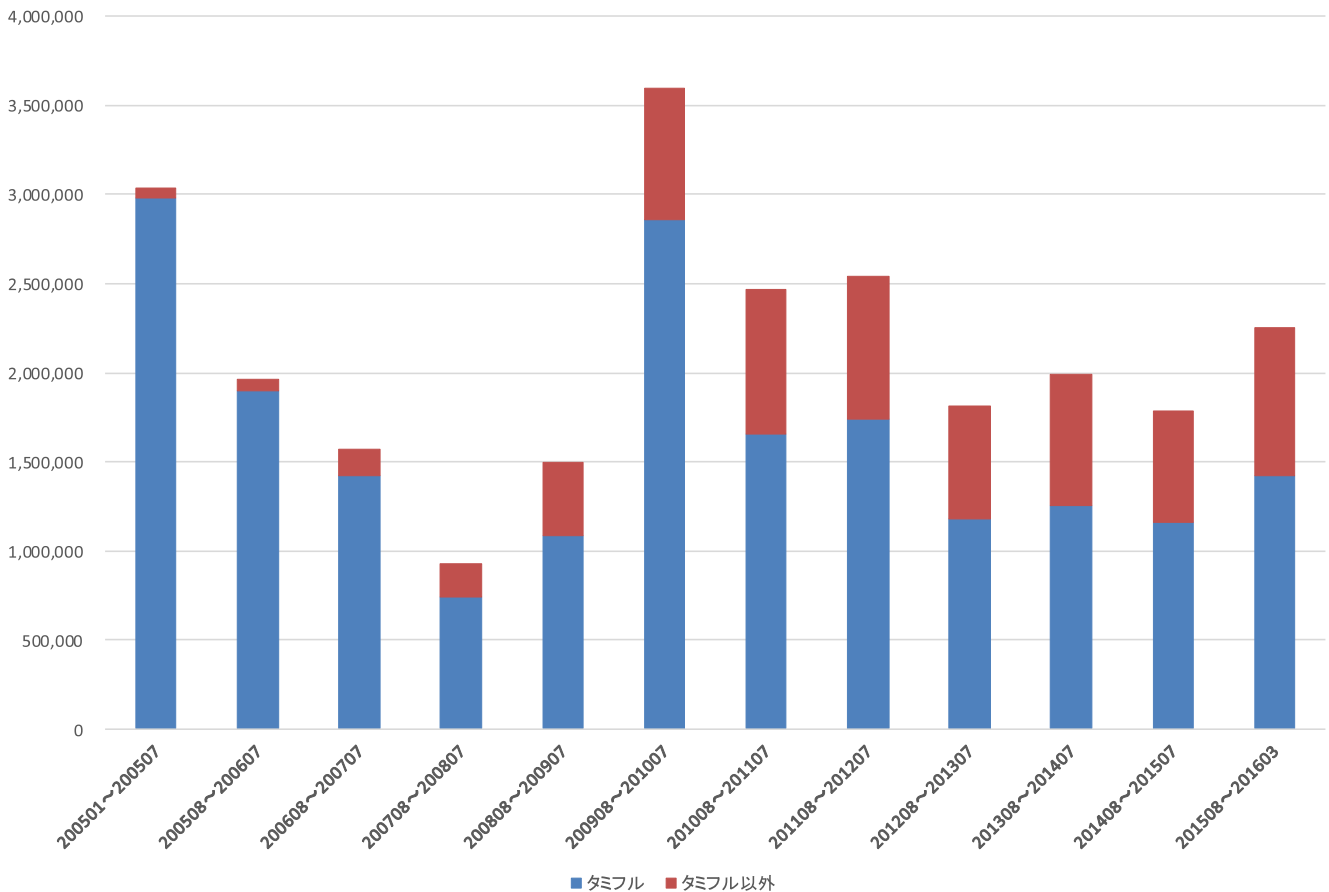
株式会社日本医療データセンターデータベースより算出

10歳代での抗インフルエンザ薬処方状況



株式会社日本医療データセンターデータベースより算出

0~9歳での抗インフルエンザ薬処方推定患者数

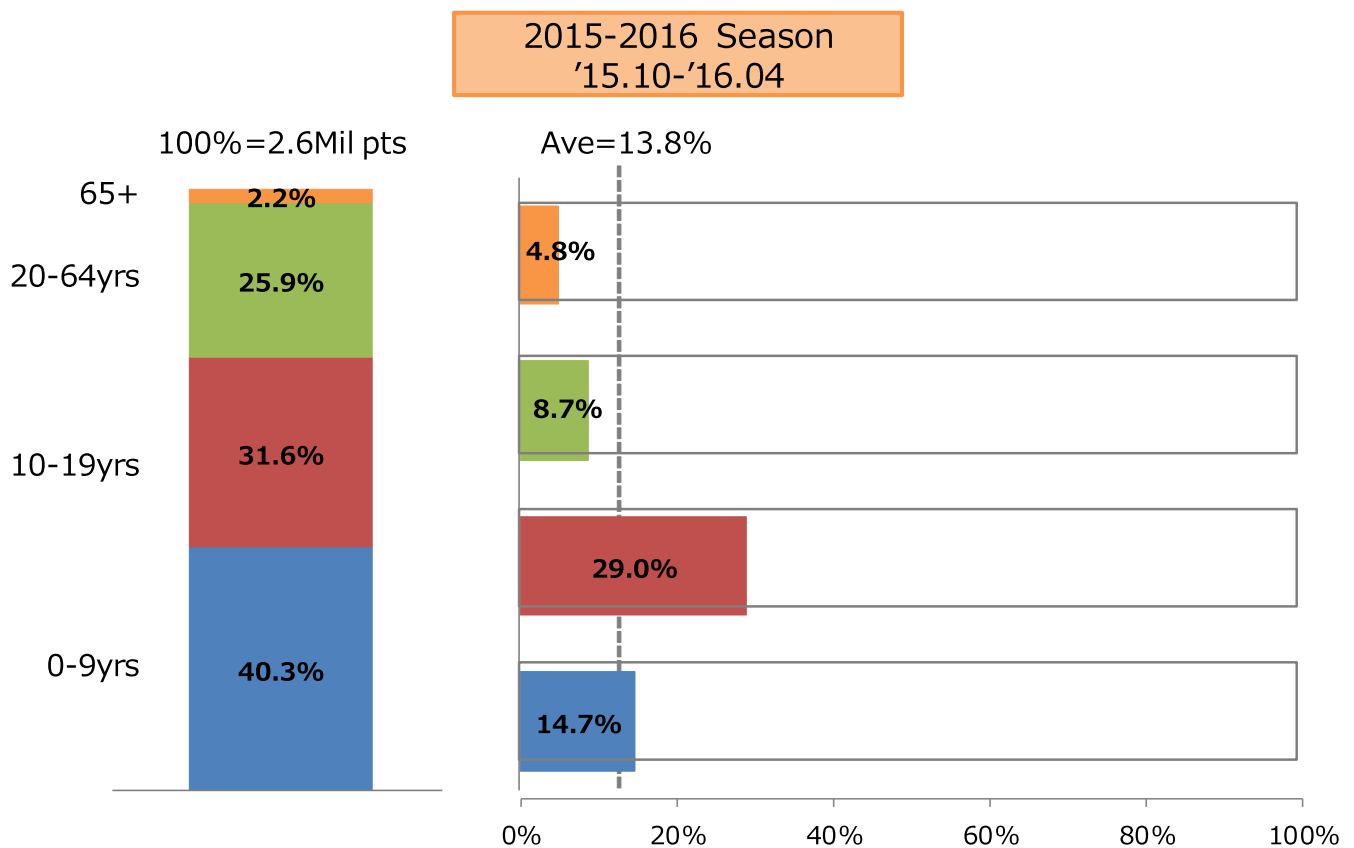


株式会社日本医療データセンターデータベースより算出

ザナミビル水和物 推定処方患者

企業： グラクソ・スミスクライン株式会社

患者年齢区分別エインフルエンザ薬の処方状況とリレンザのシェア(推定)



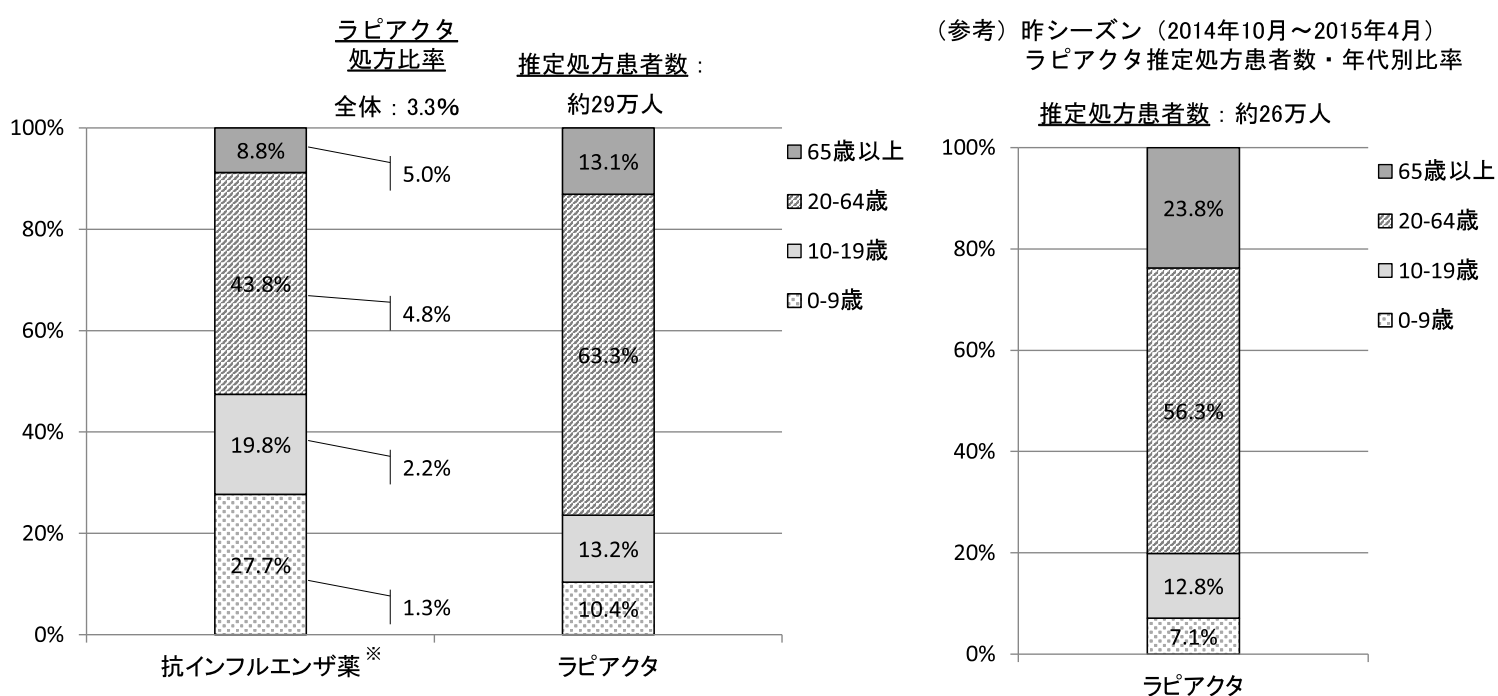
※「抗インフルエンザ薬」には、リレンザの他、タミフル(ドライシロップ、カプセル)、イナビルを含む
出典：JMIRI(株)医療情報総合研究所)のデータより、GSKが算出

ペラミビル水和物 推定処方患者

企業： 塩野義製薬株式会社

患者年齢区分別抗インフルエンザウイルス薬処方状況及びラピアクタシェア(推定)

<2015/16シーズン:2015年10月～2016年4月>



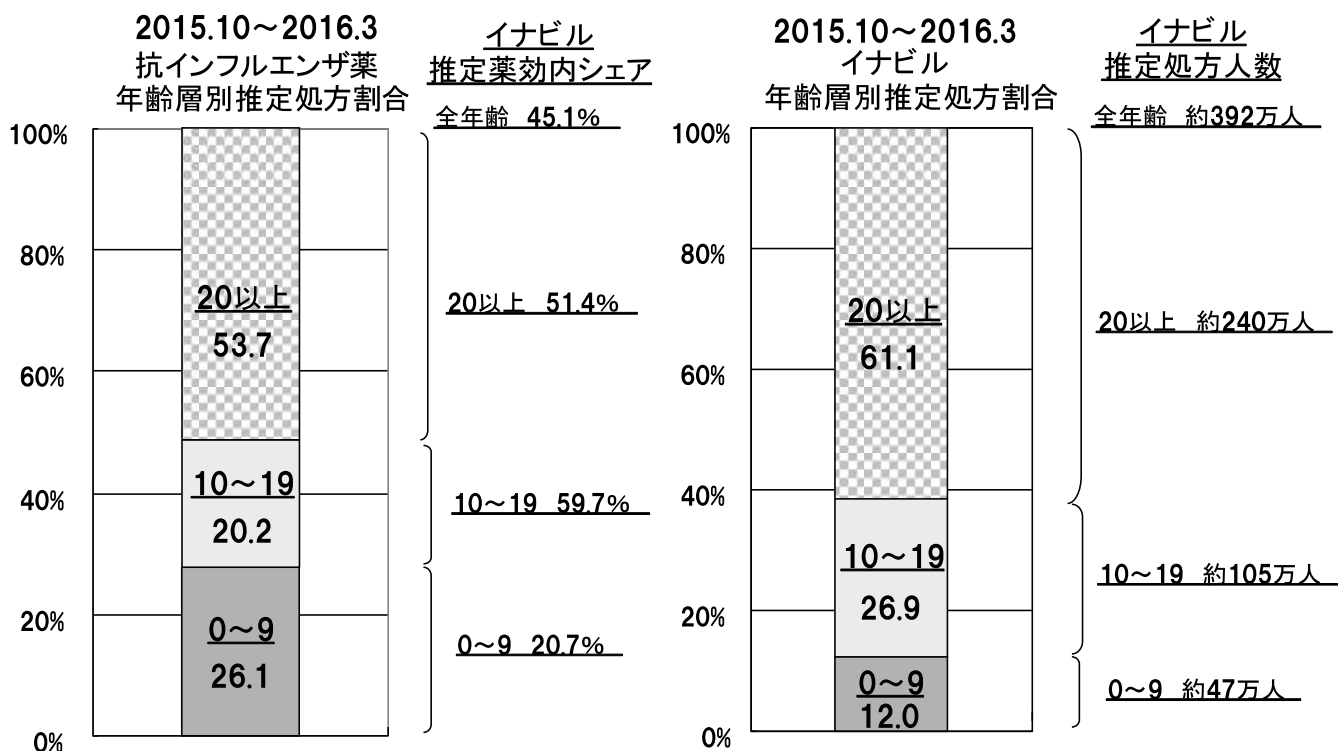
※ 抗インフルエンザ薬：タミフル，リレンザ，ラピアクタ，イナビル

出典：JammNet（ジャムネット株式会社）のデータより，塩野義製薬株式会社が算出

ラニナミビルオクタン酸エステル水和物 推定処方患者

企業： 第一三共株式会社

抗インフルエンザウイルス薬の使用状況とイナビルの推定シェア 【2015年10月～2016年3月の年齢層別】



出典：JMDC((株)日本医療データセンター)のデータより、第一三共が推定